

平成26年度「岐阜県ふるさと教育週間」実施報告書

学 校 名	恵那市立串原中学校		
実 施 期 間	平成26年11月16日(日)～11月30日(日)		
実 施 概 要	① 11月16日(日) 串原文化祭に参加 ② 11月18日(火) オープンスクール ③ 11月25日(火) 地域の福祉施設「串原デイサービス」訪問		
実 施 内 容	学習・取組の分野 <input type="checkbox"/> 自然 <input type="checkbox"/> 歴史 <input checked="" type="checkbox"/> 文化 <input type="checkbox"/> 産業 <input type="checkbox"/> その他		
	公開の方法 <input checked="" type="checkbox"/> 授業公開 <input checked="" type="checkbox"/> 成果発表 <input checked="" type="checkbox"/> 交流活動 <input type="checkbox"/> 講演会等  <input checked="" type="checkbox"/> 地域行事等参加 <input checked="" type="checkbox"/> その他		
来 校 者 数	保 護 者	50 人	計 300 人
	地域関係者	約 250 人	
実 施 状 況	①串原文化祭への参加 地域の最大の行事である文化祭に、出演者として、また、裏方のボランティアとして参加した。文化展では夏休みの研究レポートや立体作品などの作品を展示。ステージでは中山太鼓5曲の演奏と全校合唱を発表した。午後は野外で中山太鼓の演奏を地域の方と一緒に披露した。  ②オープンスクール 8時30分から16時の間、いつでも子どもたちの様子を参観できるようオープンスクールを実施した。当日は、保護者だけでなく、祖父母の方や地域の方、近隣の高校の先生、保育園児にも参観していただいた。  ③地域の老人福祉施設「串原デイサービス」への福祉訪問を実施 中山太鼓の演奏と合唱を披露。その後、利用者の方と一緒に並んで太鼓を叩き交流を深めた。		
成果及び課題	成果 地域の伝承芸能である「中山太鼓」を地域の文化祭の中で披露したり、文化祭を支える仕事を手伝ったりすることで、伝統文化の担い手という自覚を育てることができた。また、オープンスクールの実施は、地域の方から高評をいただいた。地域の学校への関心や期待を実感することができた。  課題 地域の中学生に対する期待は大きい。単に行事に参加するのではなく、意義を理解させて生徒の内面をさらに耕す必要がある。その一方で、太鼓や合唱等の練習時間の位置付け方を工夫し、授業時数の確保に努める。		